



外国出張報告書

平成 28 年 3 月 1 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 28 年 1 月
3. 出張目的 EPG システムを用いた白葉病媒介虫の吸汁行動解析：B

4. 成果の概要

総合防除プロジェクトでは、白葉病の拡散動態を明らかにするとともに、同病の拡散リスクを評価するための個体ベースモデルを開発することとなっている。モデル開発に際し、媒介虫の吸汁行動を数値化してモデルに取り入れることで、モデルの精度・確度を上げることが可能になる。そのためには、EPG システム（吸汁行動を電氣的に解析する装置）を用いた研究が必要である。本出張では、これまでの研究で得られたデータの解析を実施し、データのまとめ方、論文として発表する内容と今後の研究の方向性に関する打ち合わせを行った。論文は、ほぼ投稿可能な状態まで仕上げる事が出来た。長期出張者およびカウンターパートとの研究打ち合わせの結果、白葉病感染リスクを抑えるための品種開発をするにあたっては、これまでの成果を活用し、抵抗性評価法の策定をはじめとする現地での継続的な研究を実施する必要があることで意見が一致した。